

大学評価・IR担当者集会2021

評価初心者セッション 講義編②

—初めて評価を担当される方へ—

2. 認証評価の概要

大学評価コンソーシアム

2. 認証評価の概要

本章の概要

- 本章では，認証評価の概要について，機関別認証評価を中心に説明します。（全体所要時間：約25分）
 - (1) 認証評価とは何か [スライド3～4]
 - (2) 認証評価の評価項目と重視される点 [スライド5～8]
 - (3) 認証評価のスケジュールや自己評価書 [スライド9～15]
 - (4) 認証評価における留意点 [スライド16]
- 以下を達成目標とします。
 - (a) (1)～(4)について，要点を説明できる。
 - (b) 各自の大学が受審する認証評価機関に対応して，(2)～(4)の知識を，各自の大学の状況に即した形で実際の評価業務の現場で活用できる。

2. 認証評価の概要

認証評価とは

- 国公立の全ての大学，短期大学，高等専門学校（以下「大学等」）が，定期的に，文部科学大臣の認証を受けた評価機関（認証評価機関）による評価を受ける制度
 - 令和2年度より大学評価基準に適合しているか否かの認定を義務付け。
- 目的

各大学等における教育研究活動等の質を保証し，質の改善・向上に資するために，認証評価機関が定める大学評価基準に基づく定期的な評価を受け，その結果を社会に向けて明らかにする。
- 認証評価の種類
 - ① 機関別認証評価（7年以内ごと）
 - ② 専門分野別認証評価（5年以内ごと）

2. 認証評価の概要

認証評価の特徴

① 教育評価が中心

- 大学における教育活動の重要性を鑑みる

② 各大学の目的や目標を踏まえた評価

- 各大学の個性を伸ばす

③ 自己点検・評価に基づく評価

- 各大学の教育研究活動等の個性化や質的充実に向けた大学の主体的取組を支援・促進

④ 大学の教職員等の有識者によるピア・レビューを中心とした評価

- 大学の状況を適切に評価

2. 認証評価の概要

大学機関別認証評価を行う認証評価機関及び評価基準 (1/2)

大学改革支援・学位授与機構	大学基準協会	日本高等教育評価機構
領域1 教育研究上の基本組織に関する基準	基準1 理念・目的	基準1 使命・目的等
領域2 内部質保証に関する基準	基準2 内部質保証	基準2 学生
領域3 財務運営，管理運営及び情報の公表に関する基準	基準3 教育研究組織	基準3 教育課程
領域4 施設及び設備並びに学生支援に関する基準	基準4 教育課程・学習成果	基準4 教員・職員
領域5 学生の受入に関する基準	基準5 学生の受け入れ	基準5 経営・管理と財務
領域6 教育課程と学習成果に関する基準	基準6 教員・教員組織	基準6 内部質保証
	基準7 学生支援	(注) 上記以外に，大学が個性・特色としている領域に関して独自基準を設定することができる。
	基準8 教育研究等環境	
	基準9 社会連携・社会貢献	
	基準10 大学運営・財務	

※ 2021年受審用。大学基準協会と日本高等教育評価機構は2018年度より，大学改革支援・学位授与機構は2019年度より，この評価基準に変更。

2. 認証評価の概要

大学機関別認証評価を行う認証評価機関及び評価基準 (2/2)

大学・短期大学基準協会	大学教育質保証・評価センター
基準Ⅰ ミッションと教育の効果 A ミッション B 教育の効果 C 内部質保証	基準1 基盤評価：法令適合性の保証 イ 教育研究上の基本となる組織 ロ 教員組織 ハ 教育課程 ニ 施設及び設備 ホ 事務組織 へ DP、CP、AP ト 教育研究活動等の状況に係る情報の公表 チ 教育研究活動等の改善を継続的に行う仕組み リ 財務 ヌ そのほか、教育研究活動等
基準Ⅱ 教育課程と学生支援 A 教育課程 B 学生支援	基準2 水準評価：教育研究の水準の向上
基準Ⅲ 教育資源と財的資源 A 人的資源 B 物的資源 C 技術的資源をはじめとするその他の教育資源 D 財的資源	基準3 特色評価：特色ある教育研究の進展
基準Ⅳ リーダーシップとガバナンス A 大学設置法人の長のリーダーシップ B 学長のリーダーシップ C ガバナンス	

- ※ 2021年受審用。大学・短期大学基準協会（2020年4月に短期大学基準協会から名称変更）は2020年度より大学の認証評価を開始。
大学教育質保証・評価センターは2020年度より認証評価を開始。

2. 認証評価の概要

評価の重点

- ① 学校教育法や大学設置基準等の法令要件が遵守されているか。
 - ② 理念・目的，教育目標を達成するために大学がどのような努力をしているか，それがどの程度達成されているか。
- ★ 3巡目の認証評価では，以下の事項が2巡目までよりも重視される。
- **内部質保証**：組織体制・責任体制の整備，実施方針・手順に基づく定期的な自己点検・評価の実施，自己点検・評価の結果等を改革・改善につなげる仕組みの確立状況など，内部質保証に関わる取組が適切に行われ，有効に機能しているかという観点から「重点的に」評価を行う。
 - **三つのポリシー**：三つのポリシーの一貫性・整合性，入学・在学・卒業の各段階における目標の具体化，策定時の組織的な議論の状況，実施状況の検証を踏まえた改善状況などの観点から評価を行う。
 - **大学による学生の学修成果の把握・評価**：学位授与方針に則した学生の学習成果を把握・評価し，適切な学習成果が得られているか評価を行う。

2. 認証評価の概要

大学機関別認証評価のスケジュール (1/2)

	大学改革支援・学位授与機構	大学基準協会
受審 前年度	5～6月 説明会, 研修会 9月末 申請	4月 説明会 11月末 申請
受審 年度	6月末 「自己評価書」提出	4月1日 「点検・評価報告書」等提出
	10～12月 訪問調査	9～10月 実地調査
	1月末 評価結果(案)の通知	12月 大学評価結果(委員会案)の通知
	3月下旬 評価結果の確定及び公表	3月 「大学評価結果」の確定及び公表
備考	「大学評価基準を満たしていない」場合, 評価実施年度の翌々年度まで 追評価(任意)	「不適合」の場合, 翌年度以降, 次の 評価の実施前年度まで 追評価(任意)
	評価を受けた翌年度以降の各年度 「対応状況報告書」等提出 ※未対応であっても3年後には提出必須。	大学評価結果受領から3年経過後の 7月まで「改善報告書」提出

(注) 新型コロナウイルス感染症の影響がない場合の基本スケジュールを記載。

2. 認証評価の概要

大学機関別認証評価のスケジュール (2/2)

	日本高等教育評価機構	大学・短期大学基準協会	大学教育質保証・評価センター
受審前年度	7月 申請	7月末 申請	6月 説明会 11月末 申請
	9月 説明会	8～9月 説明会	(非会員は前々年度の11月末)
受審年度	6月末 「自己点検評価書」等提出	6月末 「自己点検・評価報告書」提出	5月末 「点検評価ポートフォリオ」提出
	9～11月 実地調査	9～10月 訪問調査	10～11月 実地調査
	12月 評価報告書案①の通知	12月 機関別評価案の内示	2月 評価結果(案)の通知
	2月 評価報告書案②の通知	3月 機関別評価の決定及び評価結果の公表	3月 評価結果の確定と公表
	3月末 評価結果の確定及び公表		
備考	「保留」の場合、翌年度再評価	「不適合」の場合、指定する期間内に再評価(任意)	「改善が必要」とされる事項が指摘された場合、大学の求めに応じて再度の評価(任意)
	「適合」の認定を受けた翌年度から3年以内 「改善報告書」提出	適格に改善意見が付された場合、指定する期日までに報告書を提出	

(注) 新型コロナウイルス感染症の影響がない場合の基本スケジュールを記載。

2. 認証評価の概要

大学機関別認証評価の自己評価書 (1/5)

□ 大学改革支援・学位授与機構

- ◆ 根拠資料・データへの参照のみが原則。根拠資料・データでは十分に立証できない場合や、特色ある取組や成果がある場合には、簡潔な説明を加える。
- ◆ 領域6（教育課程と学習成果に関する基準）は、学部・研究科等ごとに作成。

□ 大学基準協会

- ◆ 大学が「評価の視点」を設定した上で、根拠資料・データを参照させながら、全学的観点から取組等の現状説明とその有効性や適切性の判断を記述。
- ◆ 基準1（理念・目的）、基準4（教育課程・学習成果）、基準5（学生の受け入れ）、基準6（教員・教員組織）では、全学的観点からの記述とあわせて、学部・研究科等の個別的な状況を例示。

2. 認証評価の概要

大学機関別認証評価の自己評価書 (2/5)

□ 日本高等教育評価機構

- ◆ 根拠資料・データを明示しつつ、事実の説明及び自己評価、改善・向上方策（将来計画）を記述。
- ◆ 従来からの独自基準に加え、特色ある教育研究活動や事業を「特記事項」として3つまで記述。

□ 大学・短期大学基準協会

- ◆ 根拠資料を明示しつつ、現状及び特色ある取組、課題、特記事項、改善状況・改善計画を記述。

□ 大学教育質保証・評価センター

- ◆ 基準1（法令適合性の保証）は、関連資料を明示しつつ、法令への適合性に関する自己点検・評価の状況を記述。
- ◆ 基準2（教育研究の水準の向上）、基準3（特色ある教育研究の進展）は、自己の水準分析や特色ある教育研究の状況を、関連資料を示しながら具体的な取組内容（3～5つを目安）とともに記述。

2. 認証評価の概要

大学機関別認証評価の自己評価書 (3/5)

大学改革支援・学位授与機構

基準〇ー〇

分析項目〇ー〇ー1 (当該分析項目に係る根拠資料・データを添付)

分析項目〇ー〇ー2 (当該分析項目に係る根拠資料・データを添付)

・
・

【特記事項】

- ①上記の各分析項目のうち、根拠資料では、分析項目の内容を十分に立証できない場合、その理由を400字以内で記載。
- ②この基準の内容に関して、上記の分析のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、根拠資料とともに箇条書きで記載。

【基準に係る判断】 (当該基準を満たすか否か)

【優れた成果が確認できる取組, 改善を要する事項】

2. 認証評価の概要

大学機関別認証評価の自己評価書 (4/5)

大学基準協会

第〇章（基準〇）

（1）現状説明

点検・評価項目①

点検・評価項目②

・

・

（2）長所・特色

（3）問題点

（4）全体のまとめ

日本高等教育評価機構

基準〇

基準項目〇ー1

（1）自己判定

（2）自己判定の理由
（事実の説明及び自己評価）

（3）改善・向上方策
（将来計画）

基準項目〇ー2

・

・

基準〇の自己評価

大学・短期大学基準協会

基準〇

[テーマ 基準〇-A]

区分 基準〇-A-1 の現状

区分 基準〇-A-2 の現状

:

テーマ 基準〇-A の課題

テーマ 基準〇-A の特記事項

[テーマ 基準〇-B]

:

<基準〇の改善状況・改善計画>

(a) 前回の認証評価を受けた際に自己点検・評価報告書に記述した改善計画の実施状況

(b) 今回の自己点検・評価の課題についての改善計画

2. 認証評価の概要

大学機関別認証評価の自己評価書 (5/5)

大学教育質保証・評価センター

基準 1

評価事項イ

(1) 自己点検・評価の実施状況

- ・ 自己点検・評価の内容の説明
- ・ 適合性の判断（適合するか否か）
- ・ 優れた点・改善を要する点

(2) 関係法令等に対応する関連資料

評価事項ロ

- ・
- ・

評価事項ヌ

基準 2

1) 自己分析活動の状況

2) 自己分析活動の取組 1

- ・ 分析の背景
- ・ 分析の内容
- ・ 自己評価
- ・ 関連資料

自己分析活動の取組 2

：

基準 3

1) 特色ある教育研究の状況

2) 特色ある教育研究の取組 1

- ・ 取組の概要
- ・ 取組の成果
- ・ 自己評価
- ・ 関連資料

特色ある教育研究の取組 2

：

2. 認証評価の概要

大学機関別認証評価における留意点

- 「自己評価書作成要領」（認証評価機関ごとに名称は異なる）を熟読し、その指示に従って、遺漏のないように自己評価書等の提出資料を作成。
- 本文と根拠資料・データとの間に、また、分担執筆の場合に、用語や数値に齟齬がないように注意。
- 最新の答申、法律改正等への対応状況も問われることがあるので、その点にも十分配慮。
- どの認証評価機関でも、提出前の事前相談等を行っているので、それを利用するのも有効。

2. 認証評価の概要 参考文献・URL

- 川口昭彦（独立行政法人大学評価・学位授与機構編集）（2006）『大学評価文化の展開—分かりやすい大学評価の技法』，ぎょうせい。
- 高等教育のあり方研究会内部質保証の在り方に関する調査研究部会（2015）『内部質保証ハンドブック』，大学基準協会。
- 関 隆宏（2018）「初めて評価を担当される方へ（前編）—2018年改訂版—」，情報誌『大学評価とIR』第9号，31～49
- 大学改革支援・学位授与機構（2020）『大学機関別認証評価 自己評価実施要領（令和2年度実施分）』，[https://www.niad.ac.jp/media/006/201906/no6_1_1jikohyoukajissiyoukou\(R2nenndojissibunn\).pdf](https://www.niad.ac.jp/media/006/201906/no6_1_1jikohyoukajissiyoukou(R2nenndojissibunn).pdf)
- 大学改革支援・学位授与機構質保証システムの現状と将来像に関する研究会（2017）「教育の内部質保証に関するガイドライン」，http://www.niad.ac.jp/n_shuppan/project/_icsFiles/afieldfile/2017/06/08/guideline.pdf
- 大学基準協会（2020）『大学評価ハンドブック（2020年3月改訂）』，<https://www.juaa.or.jp/upload/files/accreditation/institution/handbook/university/2020/01%20all/大学評価ハンドブック%EF%BC%882020.3改定%EF%BC%89.pdf>
- 大学教育質保証・評価センター（2019）『評価実施ハンドブック』，<http://jaque.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2020/06/■評価実施ハンドブック-1.pdf>
- 大学・短期大学基準協会（2020）『大学認証評価 評価校マニュアル』，https://www.jaca.or.jp/jaca_cms/wp-content/uploads/2020/10/3_R3manual_daigaku_201001P45.pdf
- 大学評価・学位授与機構編著（2007）『大学評価文化の展開—高等教育の評価と質保証』，ぎょうせい。
- 大学評価・学位授与機構編著（2010）『大学評価文化の定着—日本の大学教育は国際競争に勝てるか？』，ぎょうせい。
- 日本高等教育評価機構（2020）「令和3年度 大学機関別認証評価 受審のてびき」，[http:// www.jihe.or.jp/achievement/guide/pdf/r3_tebiki.pdf](http://www.jihe.or.jp/achievement/guide/pdf/r3_tebiki.pdf)